

G3 のツイッター その 64

烈剛河内 竹井 保満

パワーワールドニュースには相応しくないツイッターですが、余りにも腹立たしいので、一筆書かせてください。

小、中学校の休校や通院患者の休診や主要幹線道路の全面通行禁止、更には全国から集めた警備の警察官 3 万人と、大阪府民に大きな犠牲を強いた G20 サミットも、大国のエゴそのままでシャンシャンと幕が下ろされました。エゴのトランプさん、令和の最初の国賓としてお招きした事もお忘れのようで、「日米安全保障条約は不平等で改定の必要がある」との刺のある言葉を残してパフォーマンスのために韓国に旅立ちました。

このように、高圧的な外交は今に始まった事ではありません。安政の浦賀にオンボロの軍艦 4 隻で国書を渡しに来た時も同様です。外輪船 2 隻と帆船 2 隻で、当時のアメリカの海軍力は世界で 8 番目でした。オランダの海軍力はすでに、スクリュウ式で、長崎の出島のオランダ人たちはあんな軍艦に脅されたのかと笑いものにしたそうです。日本の政府もアメリカの政府も日本はアメリカの従属国と認めているから致し方ないとも思いますが、日本は歴（れっき）とした独立国のはずです。

橋本龍太郎総理がアメリカを訪問し、ある大学で講演した際の話です。「此処に金融関係の人がいないですね」と断って、日本はアメリカの国債を沢山買っている、これ売るとアメリカの経済が大打撃を受けるとの発言をしました。橋本総理はアメリカには叱られドルも下がりました。現在の安倍総理はアメリカに諂い貢ぐのが上手です。アメリカの F35 戦闘機を三年間で 478 機を購入すると契約しました。F35 たるや細部のプログラムが終了しておらず、防御を重視したために重量が重くなり、F15 戦闘機との空中戦では F15 の方に軍配が上がって居ます。それでも安倍さんは購入します。

半面、安政 3 年 1857 年の日米親和条約はアメリカの強硬な一方的な要求の通商条約を、すんなりと断った外交官が堀田正睦です。日本は昔から人道的な国なので航海で困ったときは親身になりお助けします。然し乍ら日本は恵まれた国でアメリカから輸入するような物は今のところ有りませんからと通商条約を断りました。上手な断り方ではありませんか、もう一人、強かな人は、北朝鮮の金さん、ロシアのプーチンさんと会談し、中国の習さんと呼び寄せ、結果はどう出る解りませんが中々やと思います。独立国ならヘツラワズ忖度せずに話し合いたいものです。

さて、5 月のベンチの世界大会に出場できるとの通知が有り、その後メンバーの発表に載らず取り消しの通知を受けました。世界大会の夢が一瞬に吹き飛んでしまいました。M4 クラスですので 69 才の中に 90 才の老いばれがメダルを狙うような大それた考えは有りませんが、日本で行われる世界大会は記念に出場したいと思うのはボケの始まりでしょうか。M5 や M6 を作って頂かないとベンチプレス大会の出場は無理だと考えています。体力維持の為にベンチプレスが続けているのも空しいことです。

梅雨が明けないと陸上の練習が出来ず、空と睨めっこの毎日です。